

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論) (生命理工学先端研究特論)
(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

- 1 . 講 師 広島大学大学院医歯薬保健学研究科心臓血管生理医学分野
講師 小久保 博樹
- 2 . 演 題 心臓形成・維持における Hesr 遺伝子群の役割
- 3 . 日 時 平成24年12月20日(木)
17時30分～19時30分
- 4 . 場 所 M&Dタワー6階 共用セミナー室11
- 5 . 内 容

心臓は血液の体循環を司る重要な器官であるため、心機能の破綻は生命の危機をもたらす。現在でも、新生児の1%程度は心臓に何らかの障害を持って生まれ、常に成人の死亡原因の上位に心疾患が位置することから、その原因の特定や予防・治療法の開発は重要な課題となっている。我々は、Notch シグナルの下流因子で転写因子の Hesr 遺伝子群をクローニングし、ノックアウトマウス等を用いた解析から、心房-房室管-心室の区画化や房室弁形成に重要な役割を果たすことを報告してきた。最近、成人性の心疾患である大動脈弁膜症発症に関与することを見だし、発生過程だけでなく成体での恒常性の維持にも役割を果たすことが明らかとなってきた。今回は、Hesr 遺伝子群に関する最近の知見を紹介し、心臓の形成・維持機構について議論したい。

連絡先 分子発生学分野 井関祥子(内線 5579)